サーバークライアント（共同編集なし）用

Windows10 での作業

③FC コンシェルジュのインストール

④TREND-ONE のインストール

⑤ライセンスの認証

⑥データ・設定のリストア（復元）

⑦セキュリティソフトの除外設定

Windows 10
Windows10 での作業

3 FC コンシェルジュのインストール

新パソコン（Window10）に、TREND-ONEの最新プログラムをダウンロードするのに必要な「FCコンシェルジュ」をインストールします。

3-1 FCコンシェルジュをダウンロードしてインストールする

弊社WEBサイトから、「FCコンシェルジュ」をダウンロードしてインストールします。
※コンピューターが再起動されますので、実行中のアプリケーションは、全て終了させておいてください。

❶ インターネットの検索サイトで、「FC コンシェルジュのダウンロード」を検索します。

❷ 検索結果の「各種ダウンロード｜土木 CAD-福井コンピュータ」をクリックします。

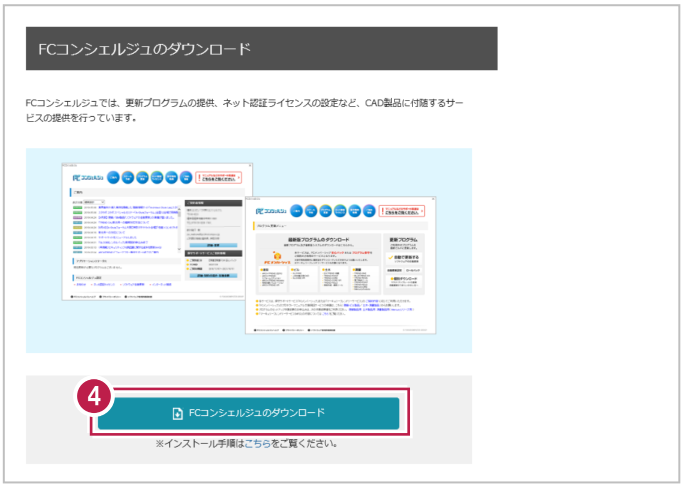
検索結果に表示されない場合は、以下のアドレスを直接ブラウザに入力してください。

https://const.fukuicompu.co.jp/user/download.html

❸ 弊社 WEB サイトの「各種ダウンロード」ページが表示されます。

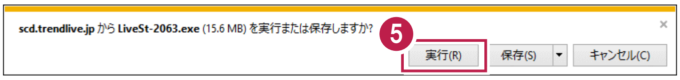
画面を下にスクロールします。

❹「FC コンシェルジュのダウンロード」をクリックします。



❺ ファイルのダウンロードの画面が表示された場合は、「実行」を押します。

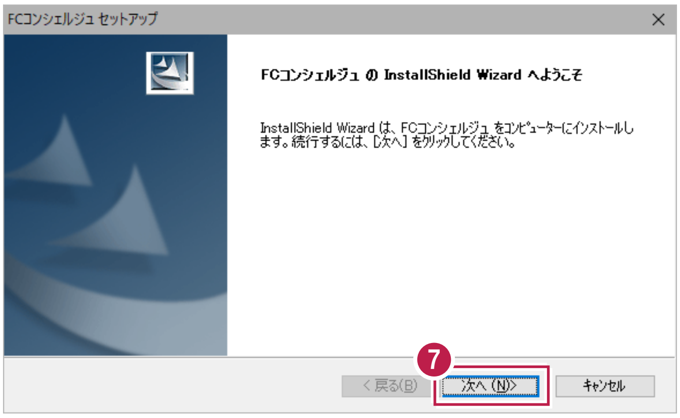
※PC に保存してから実行しても構いません。



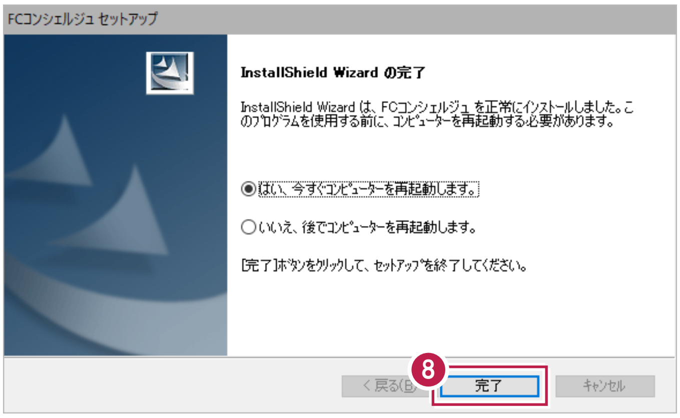
❻ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。

❼ FC コンシェルジュのセットアップが開始されます。

画面にしたがって、セットアップをおこなってください。



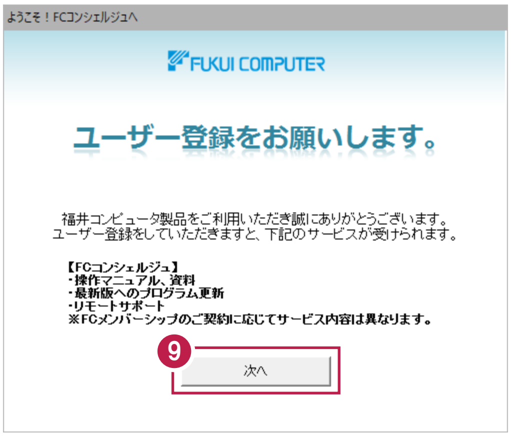
❽ FC コンシェルジュのインストールを終えたら、コンピューターを再起動します。



❾ コンピューターを再起動すると、FC コンシェルジュが起動します。

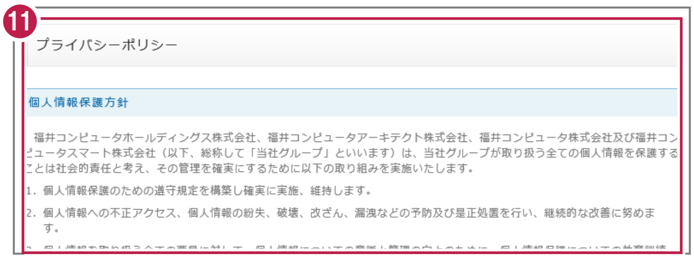
［次へ］をクリックして、ユーザー登録をおこないます。

※ 最新プログラムのダウンロードなど、FCコンシェルジュの各種サービスを利用するには、ユーザー登録が必要です。



❿ ［プライバシーポリシー］をクリックします。

⓫ 表示される［プライバシーポリシー］を最後まで熟読した後、画面を閉じます。

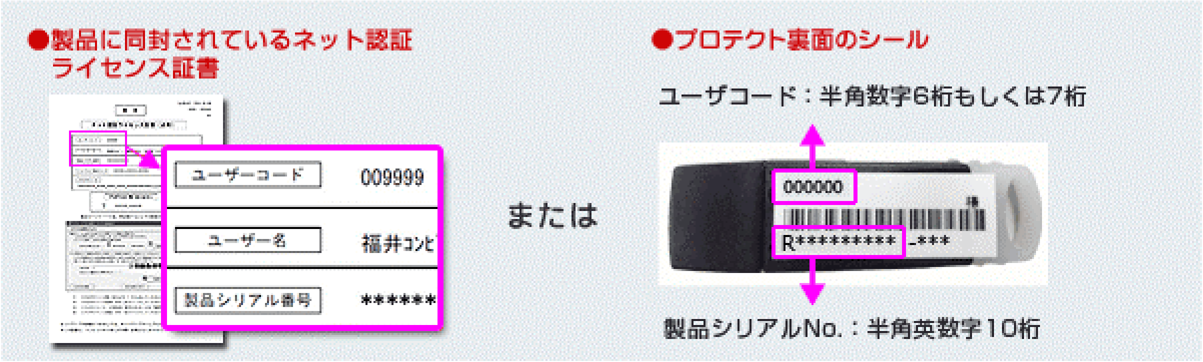


⑫ ［プライバシーポリシーを承諾して次へ］をクリックします。

⑬ お客様の「ユーザーコード」と「製品シリアル」を入力して、［次へ］をクリックします。

補足　ユーザー登録時に「ユーザーコード」と「製品シリアル」の入力を求められた場合は

「ユーザーコード」と「製品シリアル」は、以下の部分に記載されています。ご確認ください。



⑭「ご利用者名」「メールアドレス」などを入力し、［登録する］をクリックします。

⑮ユーザー登録を終えると、FCコンシェルジュが起動します。

以上で、「FCコンシェルジュのインストール」は完了です。

Windows10 での作業

4 TREND-ONE のインストール

新パソコン（Windows10）にインストールしたFCコンシェルジュを利用して、TREND-ONEを新規インストールする手順を解説します。

1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCコンシェルジュ」を開きます。

上部の［プログラム更新］をクリックします。

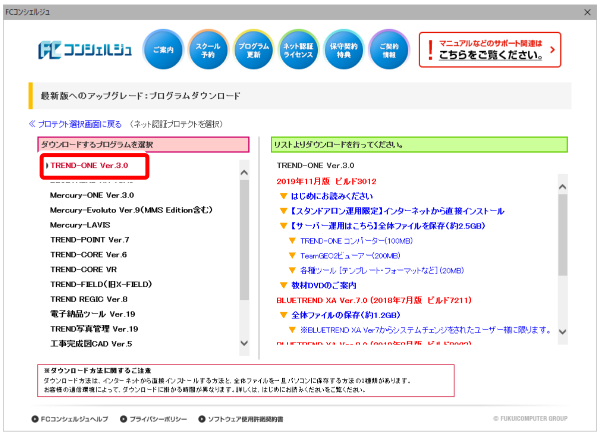
「更新プログラムのダウンロード」画面が表示されます。
［測量］をクリックします。

［ネット認証プロテクトをご利用のお客様］をクリックします。

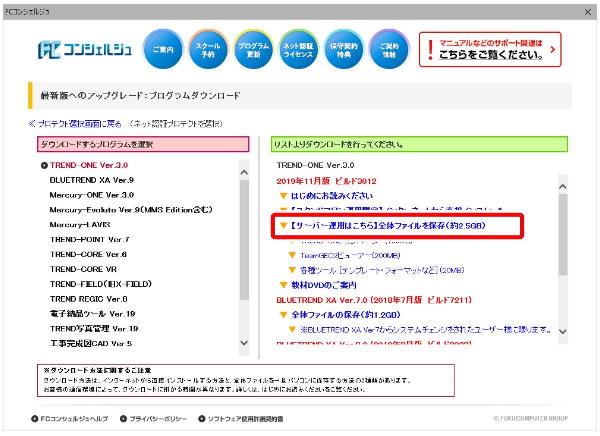
［次へ：最新版プログラムのダウンロード画面へ］をクリックします。

（次ページへ続く）

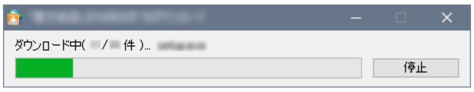
左の一覧で、[TREND-ONE]を選択します。



[【サーバー運用はこちら】全体ファイルを保存]
をクリックします。



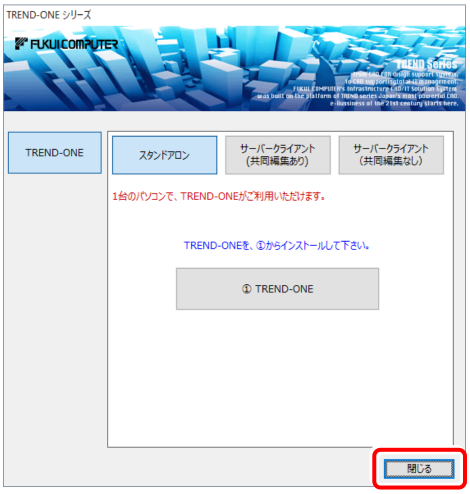
ダウンロードが開始されます。



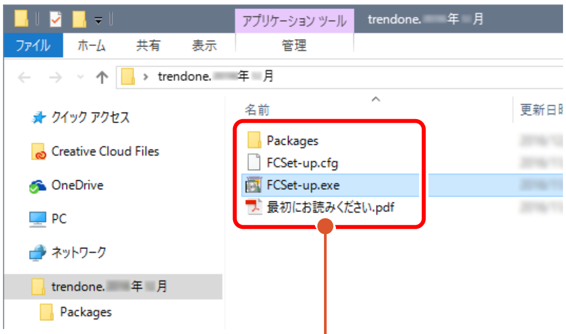
※ ダウンロードを中止するには、上記画面で[停止]をクリックしてダウンロードを一時停止してから、[×]ボタンでダウンロードをキャンセルしてください。

2. ダウンロードが完了すると、セットアップ画面が表示されます。

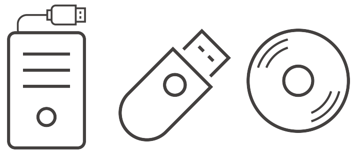
［閉じる］をクリックして画面を閉じます。



3. エクスプローラーなどを利用して、ダウンロードした全体ファイルを、外付けハードディスクなど他のメディアにコピーして保存します。



外付けのハードディスクなど他のメディアにコピーして保存します。

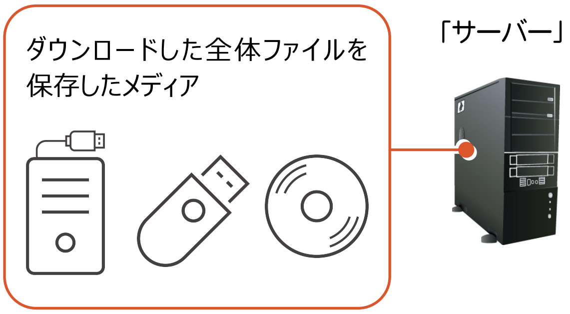


以上で、全体ファイルの保存は完了です。

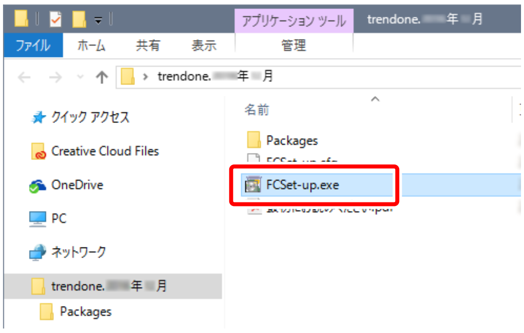
続いて次ページへ進み、プログラムをインストールします。

まず、サーバーにプログラムをインストールします

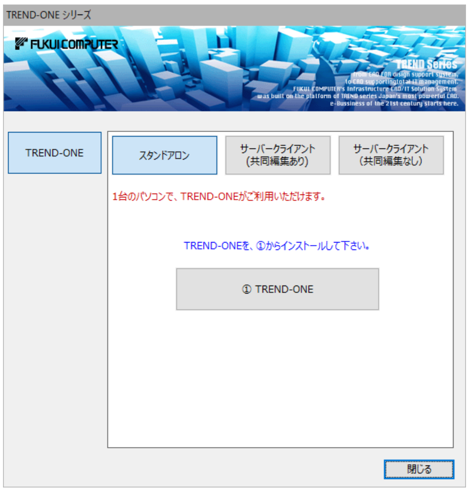
1. 全体ファイルをコピーしたメディア（外付けハードディスクなど）を、サーバーにセットします。



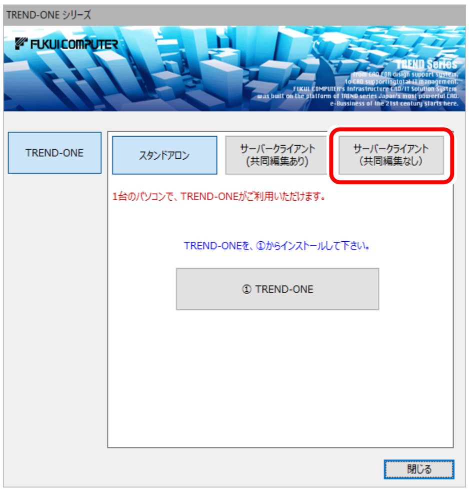
2. エクスプローラーなどを利用して、ダウンロードした全体ファイルにある "FCSet-up.exe" を実行します。



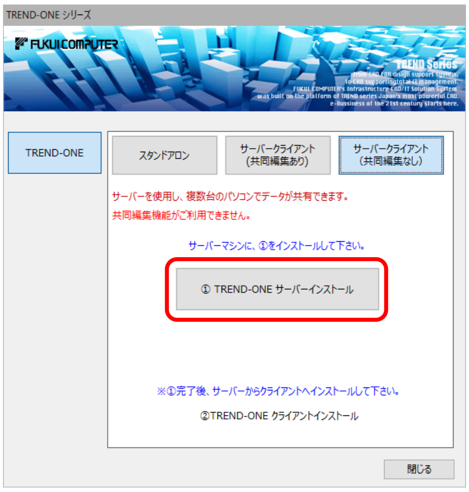
3. セットアップ画面が表示されます。



［サーバークライアント（共同編集なし）］タブを選択します。

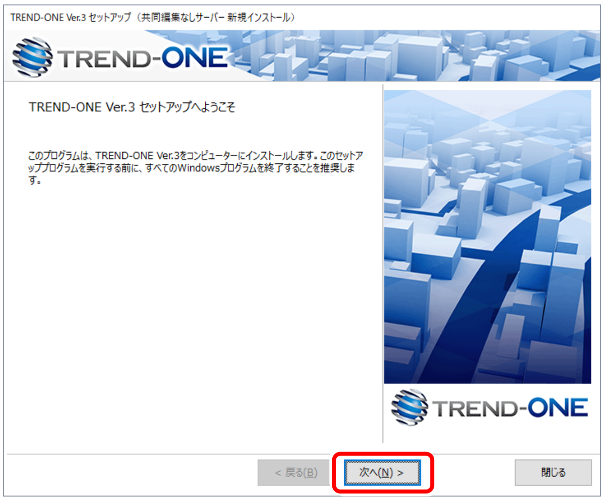


［① TREND-ONE サーバーインストール］ボタンを押します。

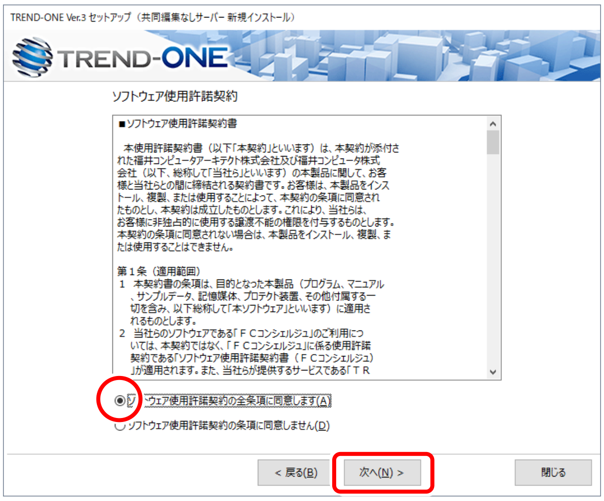


（次ページへ続きます）

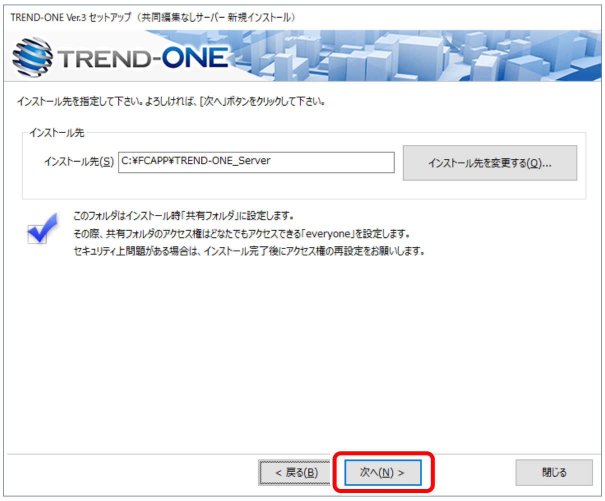
4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



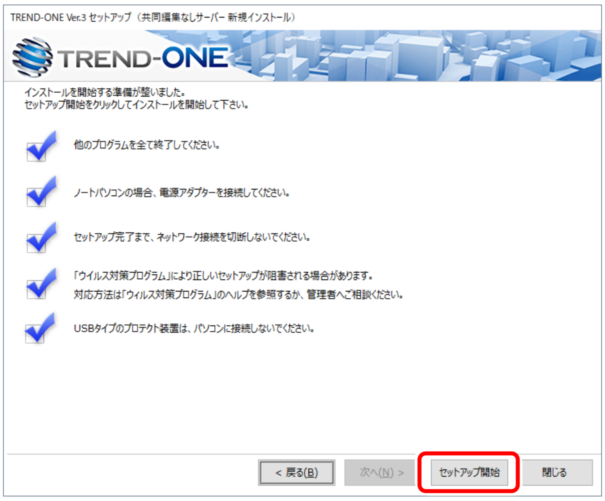
［ソフトウェア使用許諾契約の全条項に同意します］を選択します。



プログラムのインストール先を確認して次へ進みます。

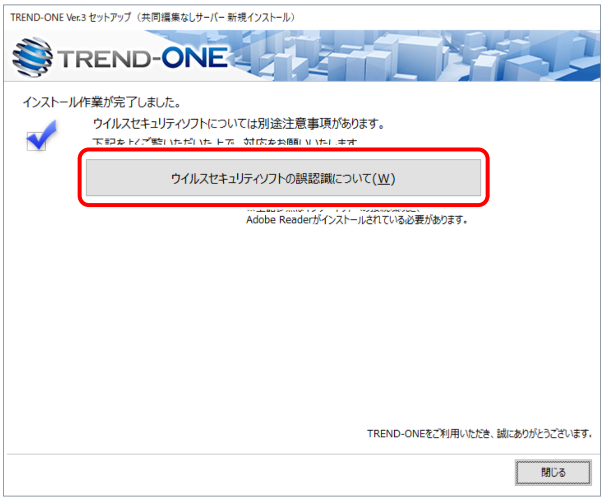


内容を確認して、［セットアップ開始］を押します。
プログラムのインストールが開始されます。



（次ページへ続きます）

インストールが終わったら、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]を確認します。



ウイルスセキュリティソフトの誤認識について

ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、TREND-ONEが正常に動作しない場合があります。

誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。

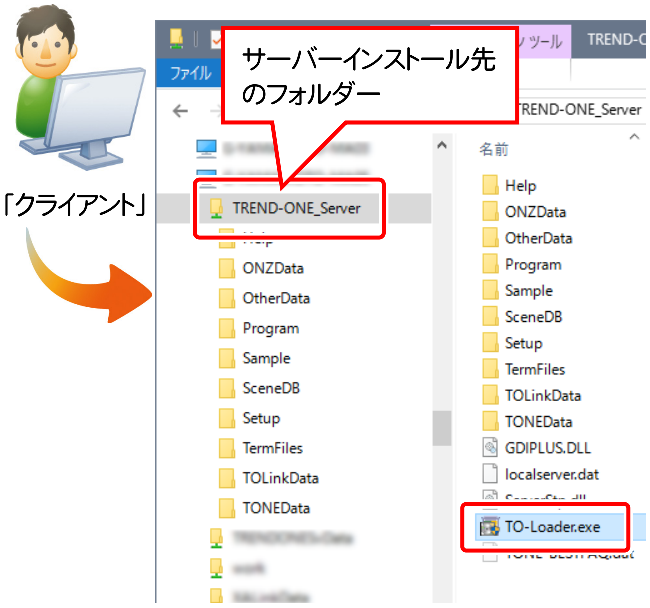
「検出の除外」の設定手順については、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]ボタンから表示される資料を参考にしてください。

確認を終えたら、[閉じる]を押します。

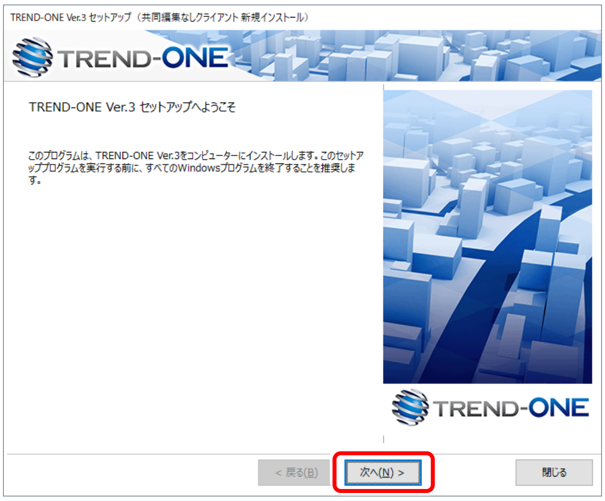
（次ページへ続きます）

次に、クライアントにプログラムをインストールします

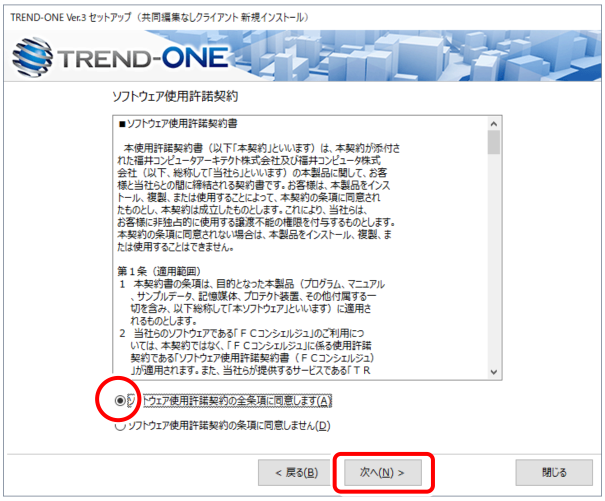
1. クライアントからエクスプローラーでサーバーを参照して、サーバーインストール先のフォルダーにある、”TO-Loader.exe” を実行します。



2. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



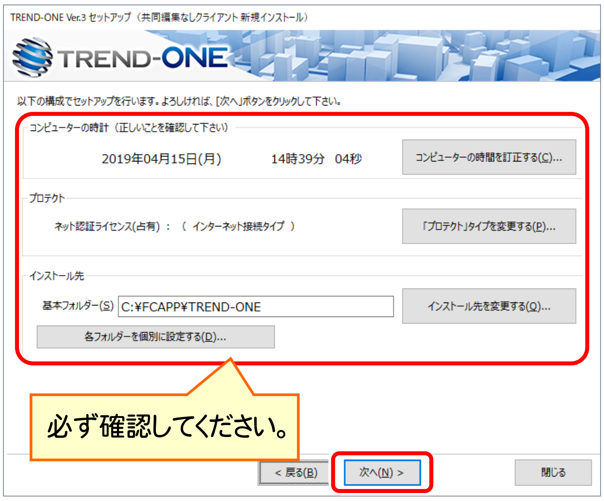
［ソフトウェア使用許諾契約の全条項に同意します］を選択します。



（次ページへ続きます）

コンピューターの時計、使用するプロテクト（「プロテクト」タイプ）、インストール先フォルダーを確認します。
必要があれば、変更してください。

設定を終えたら、[次へ]を押します。

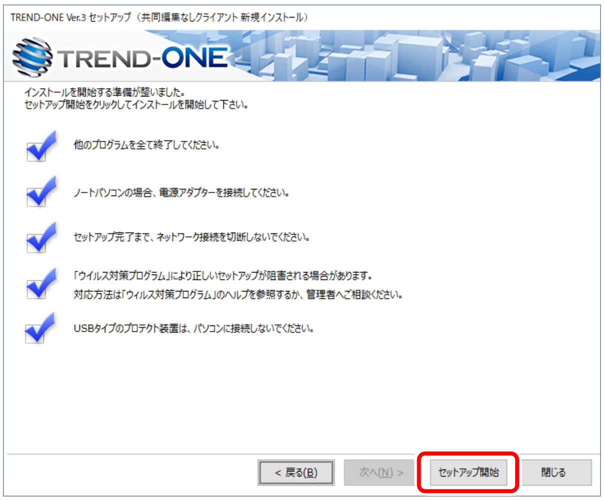


時計を確認してください
コンピューターの時計が正しくないと、プロテクトが正常に動作しません。

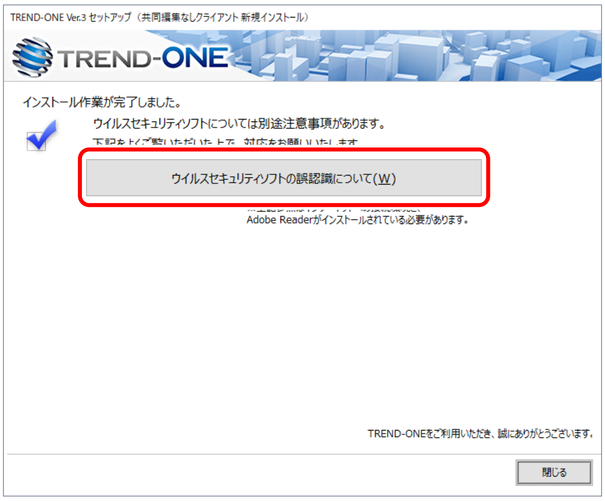
プロテクトを確認してください
プロテクトが 「ネット認証ライセンス（占有）」 になっていることを確認してください。

インストール先のフォルダーを確認してください
インストール先を変更する場合は、[インストール先を変更する]ボタンから表示されるダイアログで、インストール先のフォルダーを指定します。

内容を確認して、[セットアップ開始]を押します。
プログラムのインストールが開始されます。



インストールが終わったら、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]を確認します。



ウイルスセキュリティソフトの誤認識について
ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、TREND-ONEが正常に動作しない場合があります。
誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。
「検出の除外」の設定手順については、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]ボタンから表示される資料を参考にしてください。

確認を終えたら、[閉じる]を押します。
再起動が必要な場合は、再起動してください。

以上で、「TREND-ONEのインストール」は完了です。

Windows10 での作業

5 ライセンスの認証

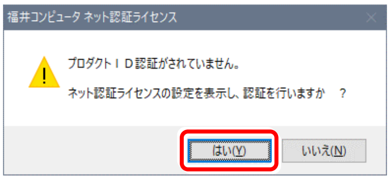
新パソコン（Windows10）でプログラムを起動して、ネット認証ライセンス（占有）の「プロダクトIDの認証」をおこないます。

※　プロダクトIDの認証時は、インターネットに接続された環境が必要です。

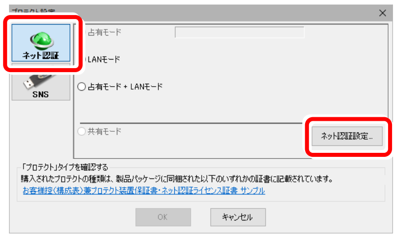
5-1　ネット認証ライセンス（占有）の、プロダクトID認証手順

1. デスクトップの[TREND-ONE]をダブルクリックして起動します。

2. プロダクトID認証のメッセージが表示された場合は、[はい]を押して、ネット認証ライセンス（占有）の認証をおこないます。



［プロテクト設定］画面が表示された場合は、[ネット認証]を選択して、[ネット認証設定]を押します。



3. ［プロダクトID問い合わせキー］を入力して、[プロダクトID取得]ボタンを押します。

［プロダクトID］が取得されたのを確認したら、[プロダクトID認証]ボタンを押します。

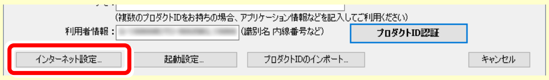
［プロダクトID問い合わせキー］ は　6桁+6桁　です。
送付される 「ネット認証ライセンス証書（占有）」に記載されています。

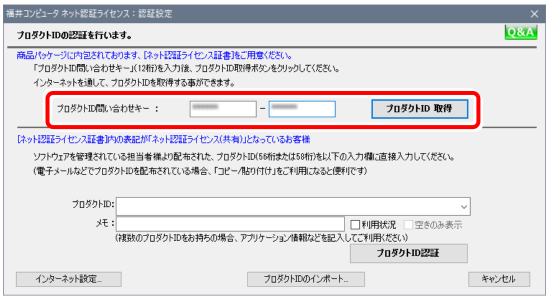
ネット認証ライセンス証書（占有）

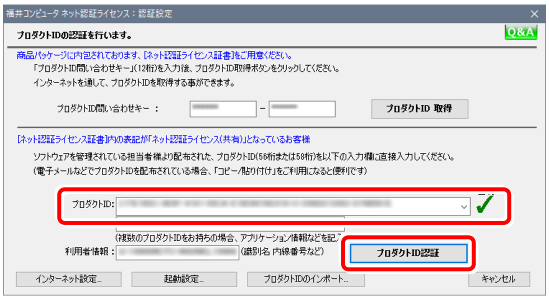
ネット認証ライセンス　プロダクトID問い合わせキー

〇〇〇〇〇〇　－　△△△△△△

※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定]ボタンを押して、プロキシ設定を変更してみてください。



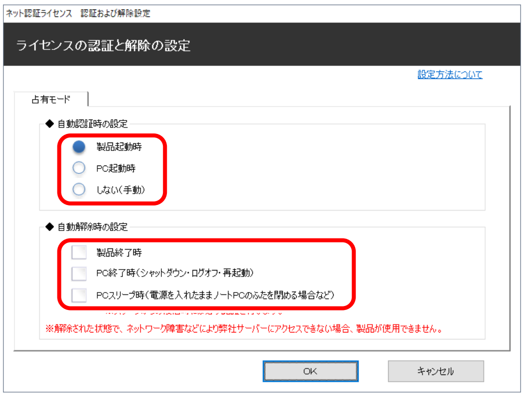




（次ページへ続く）

4. 「ライセンスの認証と解除の設定」画面が表示されます。

お客様のご利用環境に合わせて、「自動認証時の設定」と「自動解除時の設定」を設定してください。



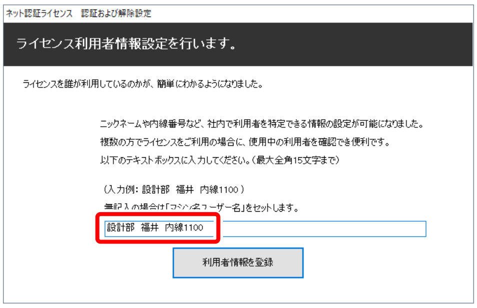
自動解除は、以下の様な使用方法の時に設定します

事務所内など、常時インターネット接続が可能な環境で使用しており、

- 複数人でライセンスを使用する場合。
- 他のコンピューターでもライセンスを使用する場合。
- 商品構成の異なるプロダクトIDを、都度切り替えて使用する場合。

※ 自動解除の設定はお客様のご判断でご使用ください。

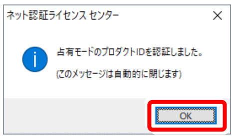
設定を終えたら、［OK］ボタンを押します。



利用者情報を入力して登録してください。

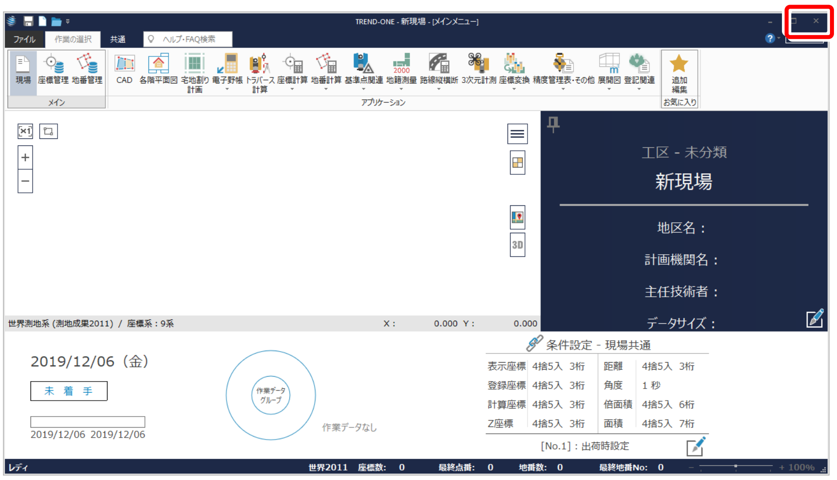
［**利用者情報**］は、プロダクトIDの利用状況（誰が使用しているか、どのコンピューターで使用されているか等）を確認する際に利用されます。

内線番号やニックネーム、コンピューターの識別名などを入力してください。



5. プログラムが起動します。

ここでは一旦プログラム右上の「×」ボタンをクリックして、プログラムを終了します。



以上で「ライセンスの認証」は完了です。

Windows10 での作業

6 データ・設定のリストア（復元）

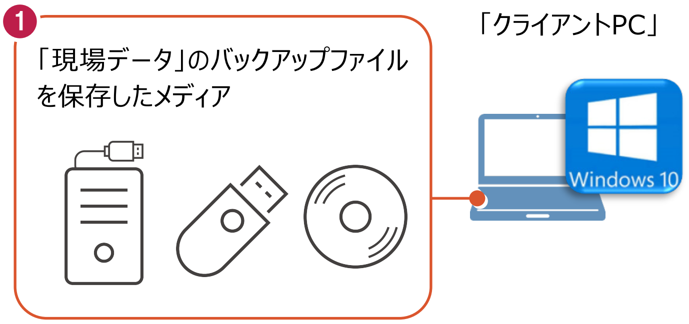
旧パソコン（Windows7）でバックアップしたTREND-ONEの「現場データ」と「全設定」を、新パソコン（Windows10）のTREND-ONEにリストア（復元）します。

6-1 「現場データ」をリストア（復元）する

「現場データ」のバックアップファイルを使用して、サーバーに現場データをリストア（復元）する手順です。
※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

> **「現場データ」のリストア（復元）は、いずれか1台のクライアント PC でおこないます。**
> サーバーに「現場データ」をリストア（復元）します。すべての PC でおこなう必要はありません。

❶ いずれか 1 台のクライアント PC に、「現場データ」のバックアップファイルを保存したメディア（外付けハードディスクなど）をセットします。



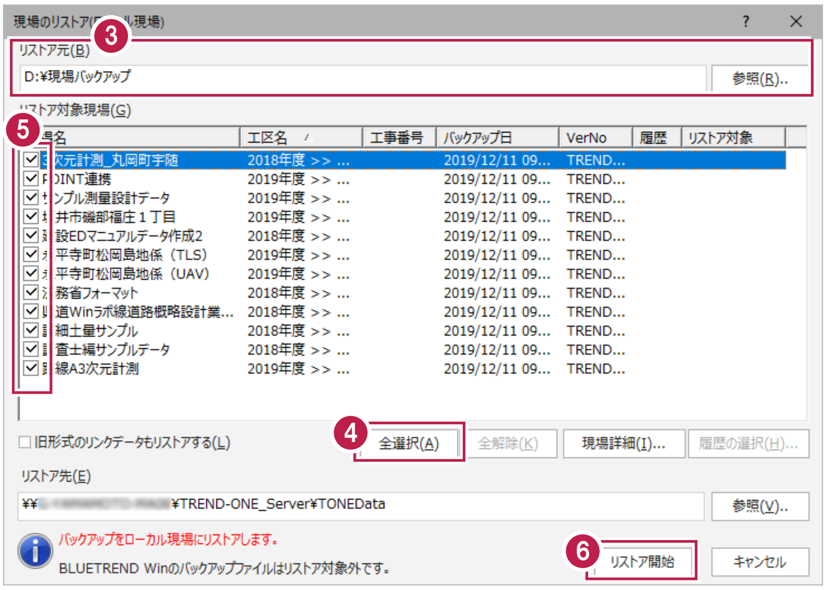
❷ 現場管理を起動して、［読込］タブ－［リストア］グループ－［現場］をクリックします。

❸ 現場データのバックアップファイルが保存されているフォルダーを指定します。

❹ ［全選択］をクリックします。

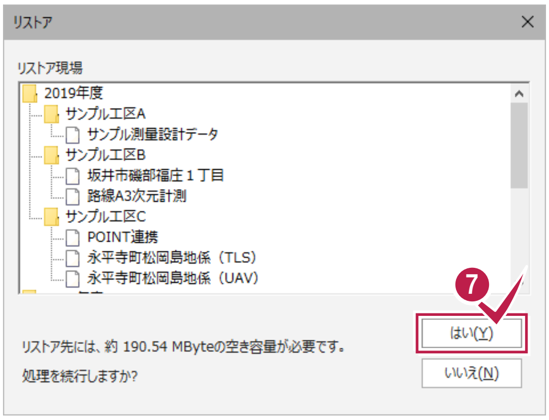
❺ リストア対象現場のチェックが、すべて「オン」になっていることを確認します。

❻ ［リストア開始］をクリックします。



❼［はい］をクリックします。

リストア（復元）が開始されます。



❽ リストア（復元）が終了したら、［OK］をクリックします。

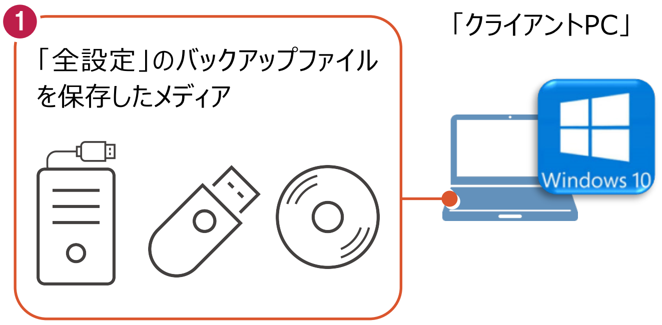
以上で「現場データのリストア（復元）」は完了です。

6-2 サーバーの「全設定」をリストア（復元）する

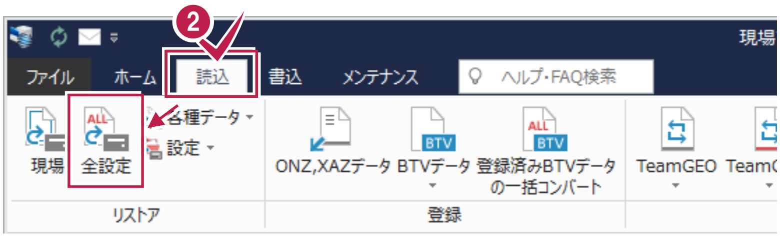
「全設定」のバックアップファイルを使用して、サーバーの全設定をリストア（復元）する手順です。
※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

「サーバーの全設定のリストア（復元）」は、いずれか1台のクライアント PC でおこないます。
※他ユーザーが現場を起動していないことを確認してください。

❶ いずれか 1 台のクライアント PC に、「全設定」のバックアップファイルを保存したメディア（外付けハードディスクなど）をセットします。

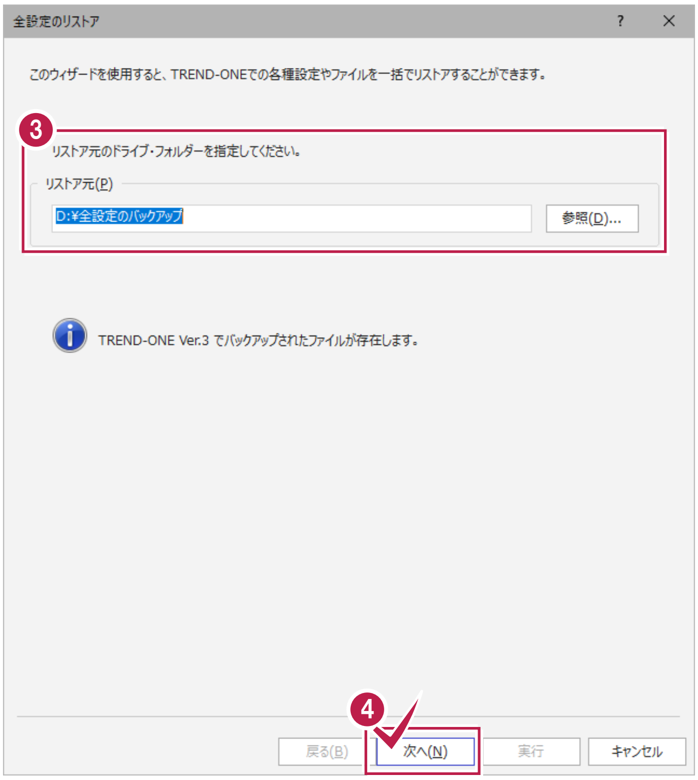


❷ 現場管理を起動して、［読込］タブ－［リストア］グループ－［全設定］をクリックします。



❸ 全設定のバックアップファイルが保存されているフォルダーを指定します。

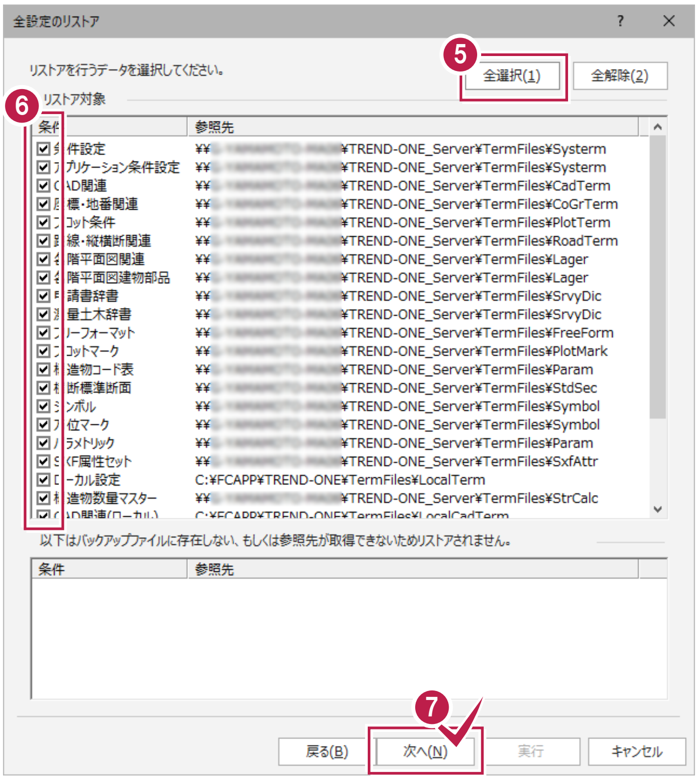
❹［次へ］をクリックします。



❺［全選択］をクリックします。

❻ 条件のチェックが、すべて「オン」になっていることを確認します。

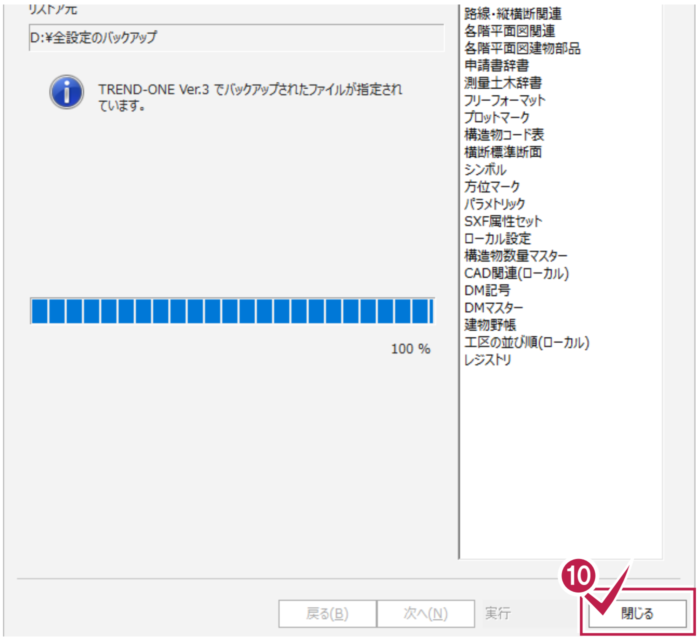
❼［次へ］をクリックします。



❽［実行］をクリックします。
リストア（復元）が開始されます。

❾ リストア（復元）が終了したら、［OK］をクリックします。

❿［閉じる］をクリックします。



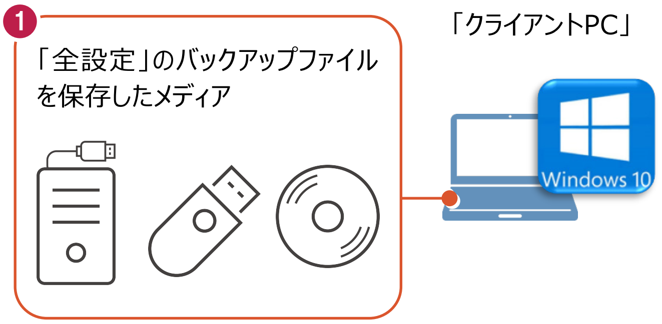
以上で「サーバーの全設定のリストア（復元）」は完了です。

6-3 クライアントPCの「全設定」をリストア（復元）する

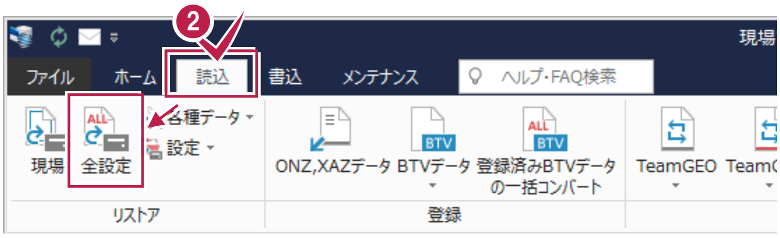
「全設定」のバックアップファイルを使用して、各クライアントPCに保存される設定（レジストリなど）をリストア（復元）する手順です。 ※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

「クライアント PC の全設定のリストア（復元）」は、<u>すべてのクライアント PC</u> でおこないます。

❶ クライアントPCに、「全設定」のバックアップファイルを保存したメディア（外付けハードディスクなど）をセットします。

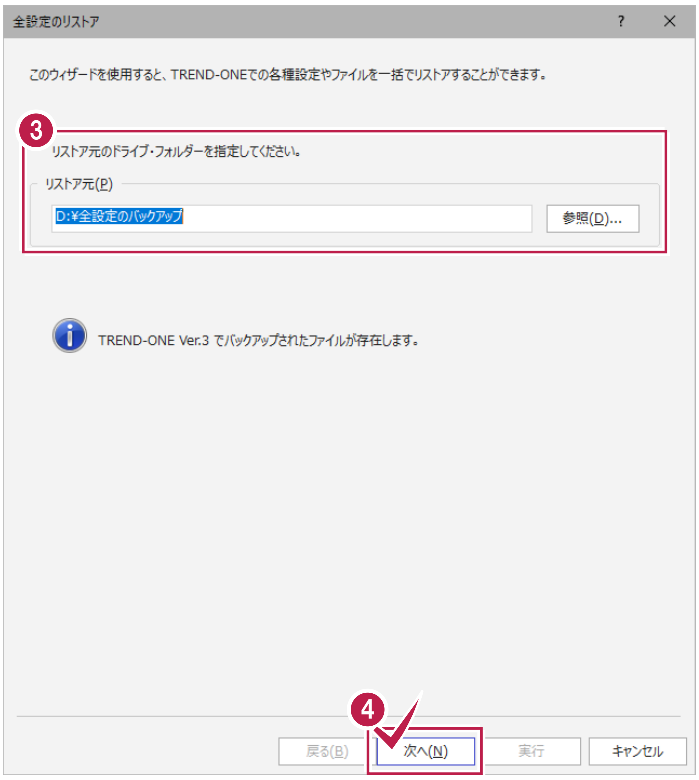


❷ 現場管理を起動して、［読込］タブ－［リストア］グループ－［全設定］をクリックします。



❸ 全設定のバックアップファイルが保存されているフォルダーを指定します。

❹ ［次へ］をクリックします。

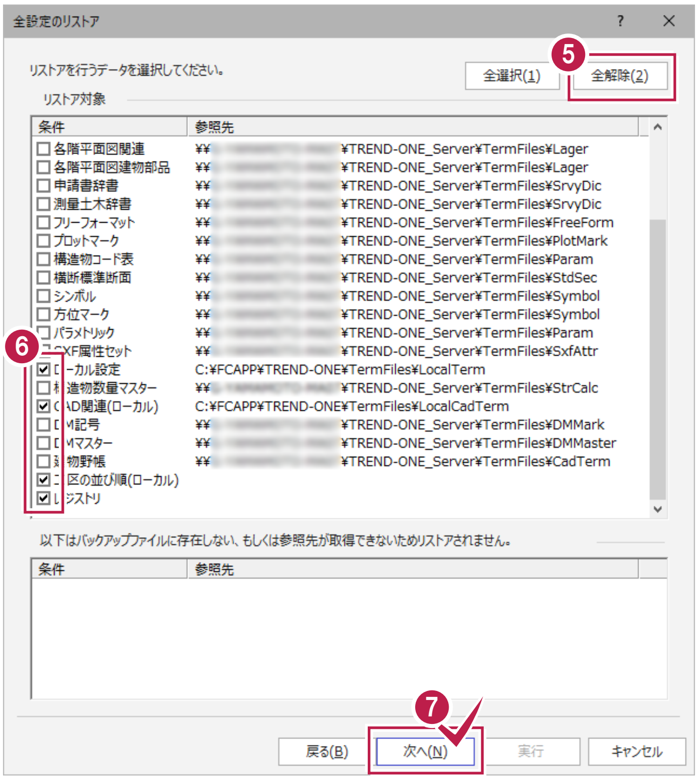


❺［全解除］をクリックします。

❻ 以下の条件のチェックのみ、「オン」にします。

- ローカル設定
- CAD 関連（ローカル）
- 工区の並び順（ローカル）
- レジストリ

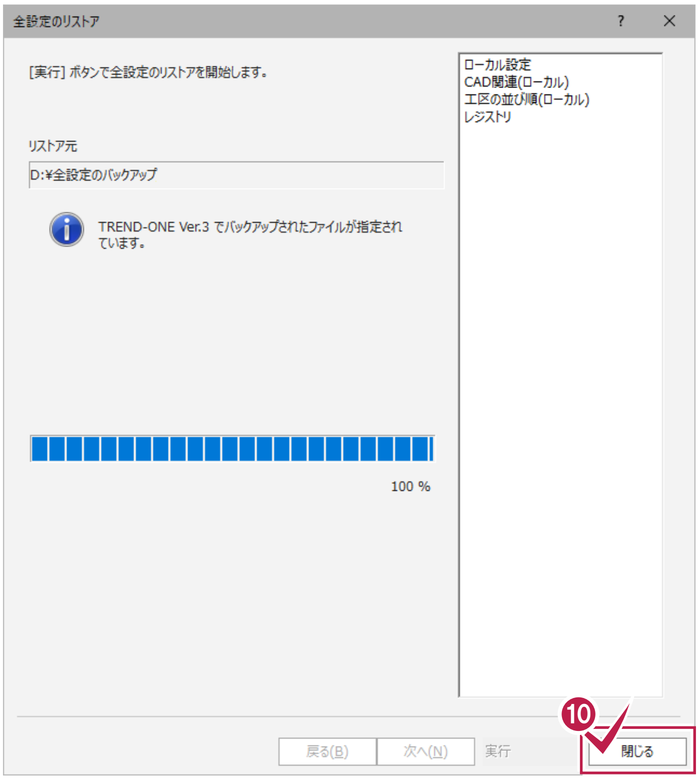
❼［次へ］をクリックします。



❽［実行］をクリックします。
リストア（復元）が開始されます。

❾ リストア（復元）が終了したら、［OK］をクリックします。

❿［閉じる］をクリックします。



以上で「クライアント PC の全設定のリストア（復元）」は完了です。

Windows 10

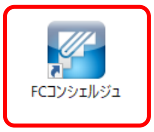
Windows10 での作業

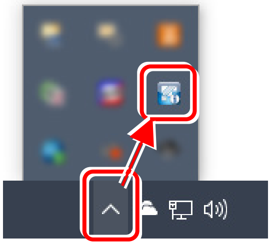
7 セキュリティソフトの除外設定

セキュリティソフトに誤認識されてしまうと、起動や保存障害などの不具合が生じることがあります。このような状態を事前に回避するため、弊社プログラムがウイルスの検出対象にならないように、セキュリティソフト側であらかじめ除外設定（検出対象から除外する設定）する手順について解説します。

7-1 除外設定の手順書を開く

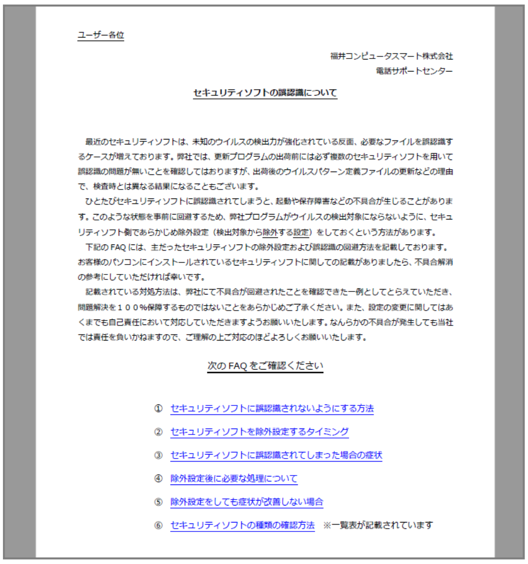
❶ デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FC コンシェルジュ」を起動します。





❷ FC コンシェルジュの「ご案内」にある
「（再掲載）セキュリティソフト誤認識に関する資料を更新」
をクリックします。
（※ご案内の日付は変わる場合があります。）

❸ 「セキュリティソフトの誤認識について」の PDF が開きます。
内容を確認してください。



ユーザー各位

福井コンピュータスマート株式会社
電話サポートセンター

セキュリティソフトの誤認識について

最近のセキュリティソフトは、未知のウイルスの検出力が強化されている反面、必要なファイルを誤認識するケースが増えております。弊社では、更新プログラムの出荷前には必ず複数のセキュリティソフトを用いて誤認識の問題が無いことを確認してはおりますが、出荷後のウイルスパターン定義ファイルの更新などの理由で、検査時とは異なる結果になることもございます。

ひとたびセキュリティソフトに誤認識されてしまうと、起動や保存障害などの不具合が生じることがあります。このような状態を事前に回避するため、弊社プログラムがウイルスの検出対象にならないように、セキュリティソフト側であらかじめ除外設定（検出対象から除外する設定）をしておくという方法があります。

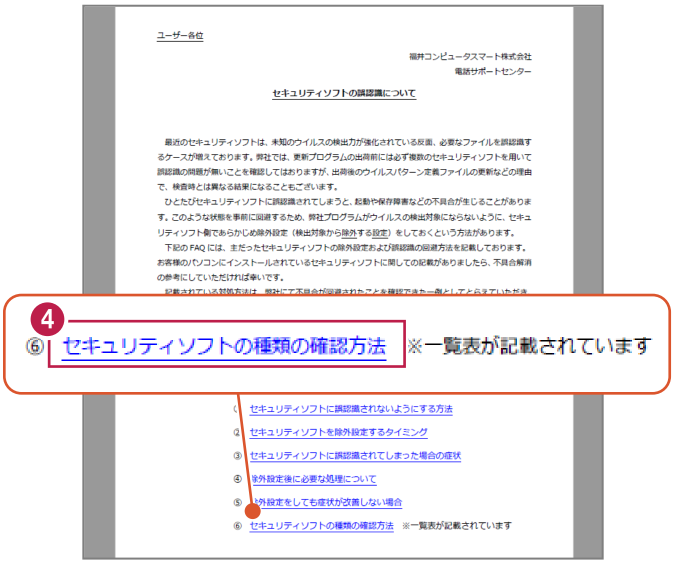
下記の FAQ には、主だったセキュリティソフトの除外設定および誤認識の回避方法を記載しております。お客様のパソコンにインストールされているセキュリティソフトに関しての記載がありましたら、不具合解消の参考にしていただければ幸いです。

記載されている対処方法は、弊社にて不具合が回避されたことを確認できた一例としてとらえていただき、問題解決を１００％保障するものではないことをあらかじめご了承ください。また、設定の変更に関してはあくまでも自己責任において対応していただきますようお願いいたします。なんらかの不具合が発生しても当社では責任を負いかねますので、ご理解の上ご対応のほどよろしくお願いいたします。

次の FAQ をご確認ください

① セキュリティソフトに誤認識されないようにする方法
② セキュリティソフトを除外設定するタイミング
③ セキュリティソフトに誤認識されてしまった場合の症状
④ 除外設定後に必要な処理について
⑤ 除外設定をしても症状が改善しない場合
⑥ セキュリティソフトの種類の確認方法 ※一覧表が記載されています

❹「⑥ セキュリティソフトの確認方法」をクリックします。



❺ セキュリティソフトの FAQ が表示されます。

「製品別手順書」で、お使いになっているセキュリティソフトをクリックすると、除外設定の手順書が表示されます。

手順書を参考にして、セキュリティソフトの除外設定をおこなってください。